



大奈路小学校閉校

～たくさんの方に見守られて～

大奈路小学校は、明治5年の創立以来141年の歴史を刻み、約1300名の卒業生を送り出してきました。しかし、過疎化・少子化の影響により、児童数は卒業生5人を含め18人となり、平成24年度末をもって閉校し、平成25年度から田野々小学校へ統合となりました。

閉校記念式典は、約250人が出席し盛大に行われました。式での「校歌斉唱」は、みんなで歌う最後の大奈路小学校校歌であり、出席者全員心に染みしました。

また、とどろき太鼓の演奏と児童の発表では、とどろき太鼓の迫力ある音が胸の奥まで響き渡り、児童は「思い出のアルバム」の曲に合わせて



て春・夏・秋・冬の思い出を歌い、大奈路小学校区の良いところを発表しました。最後は会場の皆さんと「ふるさと」を歌いながら、手作りスクリーンの少年時代の映像を見て懐かしさにひたっていました。

校庭では、『絆』と刻まれた記念碑除幕を行い、その後、盛大に宴が開かれ熱き思いを語り合い大奈路小学校応援歌も歌って大いに盛り上がりました。

この閉校記念事業に関わりご尽力いただきました皆さま方に心より感謝申し上げます。「いつもほくたちのことを温かく見守ってくださった地域の皆さん、これからも、私たちを見守ってください」という児童の思いが継続できますようご支援をお願いします。



わんぱく学校閉校式

3月28日、農村環境改善センターで、四万十町わんぱく学校閉校式が行われました。修了書、皆勤賞の授与のあと、ジュニアリーダーによるマジックショーなどを行い、楽しい1日になりました。



シルバー大学閉校式

3月26日に農村環境改善センターで、シルバー大学閉校式が行われました。

一年間の事業報告の後、落語家笑福亭仁嬌しょうふくていにきょうさんの記念講演会「笑って心と体を動かそう」を行い、健康についての楽しく分かりやすい話に参加者は耳を傾けました。

